

～初夏の新カンキツで新しい風を～ 良食味の新品種「瑞季」を上手に作る・使う最新技術

新緑が瑞々しい季節に食べ頃となる、甘くてジューシーなカンキツ「瑞季」が誕生し、各地で栽培が始まっています。この新品種がカンキツ産業に貢献すべく、産学官の研究機関が共同で開発している高品質安定生産技術、貯蔵技術、機能性などの最新情報を紹介します。

日時

2023年11月15日(水)

13:00~16:30(受付12:30~)

会場

広島県民文化センターふくやま 文化交流室
(福山市東桜町1番21号)+オンライン(Zoomウェビナー)



- 13:00~ 開会あいさつ 中四国アグリテック 理事長 神崎 浩
13:10~ 研究概要の説明 京都大学 大学院農学研究科 中野 龍平
13:20~
講演1「紀州ミカンから‘瑞季’へ
:日本のカンキツがたどった歴史をふりかえる」
(国研)農研機構 果樹茶業研究部門 清水 徳朗
13:45~
講演2「カンキツ新品種‘瑞季’をつくりこなす」
広島県立総合技術研究所 農業技術センター 果樹研究部 柳本 裕子
14:10~
講演3「施設栽培における‘瑞季’の高品質安定生産技術の開発」
高知県農業技術センター 果樹試験場 戸梶 裕太
休憩(14:35~14:45)
14:45~
講演4「弱毒ウイルスを利用したステムピッチング病対策」
(国研)農研機構 果樹茶業研究部門 富村 健太
15:10~
講演5「カンキツ新品種‘瑞季’の貯蔵技術の開発
-長期供給体制の構築に向けて-」
京都大学 大学院農学研究科 附属農場 中野 龍平
15:35~
講演6「カンキツ新品種‘瑞季’の特性を活かした利用法の開発
-成分特性、機能性の評価から加工品の開発-」
アヲハタ株式会社 研究開発本部 研究センター 坂下 禎宏
広島大学 大学院統合生命科学研究科 矢中 規之
16:00~
総合討論 司会 三重大学 大学院生物資源学研究科 奥田 均
16:25~閉会あいさつ 中四国アグリテック 生物工学会長 川向 誠
16:30 閉会 ※閉会后、コーディネーターによる個別相談に応じます。

高品質
安定生産

長期出荷

生果・加工の
利用法

- <主催> 農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究推進課産学連携室、
特定非営利活動法人 中国四国農林水産・食品先進技術研究会 (NPO法人中四国アグリテック)、
無核性カンキツ新品種の高品質化および高度利用促進コンソーシアム
<後援> 公益社団法人 農林水産・食品産業技術振興協会 (JATAFF)
<申込方法> 右の2次元コードより11月13日(月)までに中四国アグリテック事務局へお申込み下さい。
<問合せ先> 特定非営利活動法人 中国四国農林水産・食品先進技術研究会 (略称:NPO法人中四国アグリテック)
Tel: 086-237-3340 E-mail: agri-tech2007@dune.ocn.ne.jp
会場参加は申込先着順で定員70名になり次第締め切らせて頂きます。



※本シンポジウムは、生研支援センター「イノベーション創出強化研究推進事業」(JPJ007097)研究課題「無核性カンキツ新品種「瑞季」等の全国展開に向けた高品質安定生産及び高度利用技術の確立」の一環としても、一部、実施するものです。